別紙１－１

園芸高温対策等支援事業用

園芸高温対策等支援事業　事業計画書

１　申請者の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 申請者名 |  |
| 所属団体名※ |  |
| 申請主体住所 | 京丹後市 |
| 電話番号 |  | Ｅ-mail |  |

※事業実施主体が団体に所属する販売農家で申請する場合のみ記載。

２　経営内容・補助要件確認

|  |  |
| --- | --- |
| 対象品目（該当するところに○） | 豆類　・　野菜　・　花き　・　果樹 |
| 経営内容 | 機器・資材等を導入する品目名（ハウス・露地の別） | 当該品目の経営面積 | うち受益面積 |
|  | a | a |
| 事業実施主体（該当するところに○）（販売農家に〇する場合は、年間販売額を記入） |  | 認定農業者 |
|  | 認定新規就農者 |
|  | 農地所有適格法人 |
|  | ３戸以上の販売農家で組織する団体に所属する販売農家【申請者の年間販売額　約　　　　　　万円】 |
| 補助要件※（該当するところに○）（加入検討中は該当する税務申告状況に〇） |  | 収入保険に加入済み |
|  | 畑作物共済・果樹共済に加入済み |
|  | 園芸施設共済に加入済み |
|  | 農産物価格安定対策事業に加入済み |
|  | 民間事業者が提供する保険に加入済み |
| ・青色　　　　白色申告　　　　申告 | 農業保険制度（収入保険、畑作物共済・果樹共済、園芸施設共済）への加入検討中 |
| 事業申請状況（該当する場合は○） |  | 令和６年度高温対策支援事業の採択実績 |

※対象品目と補助要件の該当箇所は整合性が取れていること

３　事業内容

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 機器・資材名（機種・形式等） | 数量 | 事業実施場所（市町村名から記入） | （Ａ）事業費（税込・円） | （Ｂ）事業費（税抜・円） | (Ｃ)補助金（税抜・円）(B)の1/2以内1,000円未満切捨 | (Ｄ)補助金（税抜・円）④水源の整備は200,000円上限 |
| ①機器類 |  |  |  | 計250,000円以上が対象 |  | (C)と同額 |
| ②資材類 |  |  |  | 計100,000円以上が対象 |  | (C)と同額 |
| ③換気扇・循環扇、園地遮光施設 |  |  |  |  |  | (C)と同額 |
| ④水源の整備※ |  |  |  |  |  | 200,000円上限 |
| 計 |  |  | （Ｅ） |  |

※水源の整備は、井戸の掘削、汲み上げポンプの設置、貯水用タンク（1,000L以上）の設置の合計

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| （Ｆ）補助上限額（税抜・円） | 農業経営体（認定農業者、認定新規就農者、農地所有適格法人） | 1,000,000 |
| ３戸以上の販売農家で構成する団体に所属する販売農家 | 600,000 |

|  |  |
| --- | --- |
| （Ｇ）補助金額（円）（ＥとＦのいずれか低い額） |  |

４　期待される経営改善の効果

|  |
| --- |
|  |

別紙１－１

園芸高温対策等支援事業用

記載例

園芸高温対策等支援事業　事業計画書

１　申請者の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 申請者名 | 申請者の個人名（法人の場合、法人名と代表者名） |
| 所属団体名※ | ○○生産部会 |
| 申請主体住所 | ○○市○○○○○○（申請者の住所） |
| 電話番号 | ○○○○○○○○○○ | Ｅ-mail | ○○○○＠○○○○ |

※事業実施主体が団体に所属する販売農家で申請する場合のみ記載。

２　経営内容・補助要件確認

|  |  |
| --- | --- |
| 対象品目（該当するところに○） | 豆類　・　野菜　・　花き　・　果樹 |
| 経営内容 | 機器・資材等を導入する品目名（ハウス・露地の別） | 当該品目の経営面積 | うち受益面積 |
| 九条ねぎ（ハウス）、紫ずきん（露地） | 30a | 30a |
| 事業実施主体（該当するところに○）（販売農家に〇する場合は、年間販売額を記入） |  | 認定農業者 |
|  | 認定新規就農者直近年の実績を記入 |
|  | 農地所有適格法人 |
| 〇 | ３戸以上の販売農家で組織する団体に所属する販売農家【申請者の年間販売額　約　　３００　万円】 |
| 補助要件※（該当するところに○）（加入検討中は該当する税務申告状況に〇） |  | 収入保険に加入済み |
|  | 畑作物共済・果樹共済に加入済み |
|  | 園芸施設共済に加入済み |
|  | 農産物価格安定対策事業に加入済み |
|  | 民間事業者が提供する保険に加入済み |
| * ・

青色　　　　白色申告　　　　申告 | 農業保険制度（収入保険、畑作物共済・果樹共済、園芸施設共済）への加入検討中 |
| 事業申請状況（該当する場合は○） | 〇 | 令和６年度高温対策支援事業の採択実績 |

※対象品目と補助要件の該当箇所は整合性が取れていること

例：露地品目用機器を導入される方が園芸施設共加入済は×

３　事業内容

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 機器・資材名（機種・形式等） | 数量 | 事業実施場所（市町村名から記入） | （Ａ）事業費（税込・円） | （Ｂ）事業費（税抜・円）計250,000円以上が対象 | (Ｃ)補助金（税抜・円）(B)の1/2以内1,000円未満切捨 | (Ｄ)補助金（税抜・円）④水源の整備は200,000円上限 |
| ①機器類細霧冷房ＡスプリンクラーＢ | 11 | 同一の分類はまとめて記載××市○○××市△△ | 1,100,000 | 1,000,000 | 500,000 | 500,000(C)と同額 |
| ②資材類遮光ネットＣ | 1 | 同一の分類は合算××市○○ | 220,000 | 200,000計100,000円以上が対象 | 100,000 | 100,000(C)と同額 |
| ③換気扇・循環扇、園地遮光施設循環扇Ｄ | 2 | ××市○○ | 220,000 | 200,000 | 100,000 | 100,000(C)と同額 |
| ④水源の整備井戸の掘削汲み上げ用ポンプ | 11 | ××市△△××市△△ | 660,000 | 600,000 | 300,000 | 200,000200,000円上限 |
| 計交付申請書の事業費合計 | 2,200,000 | 2,000,000 | （Ｅ）水源の整備は上限200,000円 | 900,000 |

※水源の整備は、井戸の掘削、汲み上げポンプの設置、貯水用タンク（1,000L以上）の設置の合計

事業実施主体が「３戸以上の販売農家で構成する団体に所属する販売農家」の場合、補助上限はこちら

比較

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| （Ｆ）補助上限額（税抜・円） | 農業経営体（認定農業者、認定新規就農者、農地所有適格法人） | 1,000,000 |
| ３戸以上の販売農家で構成する団体に所属する販売農家 | 600,000 |

|  |  |
| --- | --- |
| （Ｇ）補助金額（円）（ＥとＦのいずれか低い額） | 600,000 |

補助金交付申請額

４　期待される経営改善の効果

|  |
| --- |
| 　●●の導入により、ハウス内温度の上昇が抑制されることで、高温による生育障害や葉焼けが緩和され、▲▲の収量及び秀品率が向上する。 |